

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

健全経営を堅持し、もって地域社会の発展に寄与する

年間配当目標額
20円/株CO2排出量
2030年度：2019年%削減融資先排出量把握
450社再生可能エネルギー
900億円

② 中長期の経営戦略

1. 経営の根幹としてのサステナビリティ

サステナブルファイナンス2021～2030年度に累計1.5兆円実行。融資先脱炭素化支援やSDGs取組支援サービス提供

3. 総合金融サービス・機能の提供

非対面営業部署拡充、観光チーム立ち上げ、環境配慮型私募債、クラウドファンディングでワンストップ対応

2. ライフサポートビジネスの深化

保険プラザ、スマートフォンアプリ「Wallet+」、オンライン相談会、終活サポートサービスで生涯支援

4. 業務・組織のデジタル改革

WEB申込み、来店予約システム、AI活用によるサービス高度化、生体AI環境整備で効率化推進

③ 対処すべき課題

① 世界経済の不透明性

- ・ 関税政策と地政学的リスク対応
- ・ 金利のある世界への経営転換

② 少子高齢化・人口減少対応

- ・ 地域経済・地域社会の質的豊かさ実現
- ・ 長野銀行との2026年1月合併準備

③ 地域脱炭素化の加速

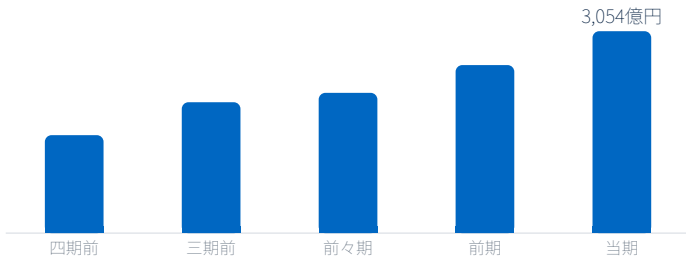
- ・ 融資先スコープ3排出量把握450社達成
- ・ 再生可能エネルギー事業向けファイナンス900億円

面接で使えるポイント

- ・ 中期経営ビジョン2021で『金融×非金融×リレーション』を掲げ、サステナブルファイナンス1.5兆円実行目標を推進
- ・ 2024年度からデジタル改革・AI活用を全役職員に提供し、スマートフォンアプリ『Wallet+』などで顧客利便性向上
- ・ 2026年1月の長野銀行合併に向けて、静岡銀行・山梨中央銀行と『富士山・アルプス アライアンス』を発足

証券コード 8359

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
3,054億円営業利益率
－（未開示）財務健康度
19点 / 100点要するに
長野県長野市に本社を置く地域銀行

主力事業・セグメント

- ・銀行 87.1%
- ・リース 12.9%

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高3,054億円の事業規模
- ・将来性評価は晴れ時々曇り
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 60.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
808万円

銀行業内 29位/78社

平均年齢
42.1歳

銀行業内 31位/78社

平均勤続
15.5年

銀行業内 61位/78社

女性管理職
14.6%

銀行業内 33位/57社

男性育休
98.1%

銀行業内 49位/55社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

